

9月20日環境審議会における意見等への対応について

No	ページ	委員	委員からの意見	対応
1	3	石田委員	除染について、除染が完了した市町村のことだけではなく、まだ終わっていない市町村の除染実施状況も分かるように記載すべき。	意見を踏まえて修正 →除染が完了していない市町村についても記載。
2	5	崎田委員	環境創造センターの整備について、具体的な活用の方向性も記載すべき。	意見を踏まえて修正 →今後の方向性に、環境創造センターについての記載を追加。
3	31	石田委員	指標4 注意書き※1の記載について実績値を年度単位で算出することが困難とあるが、3月の数値はもう既に出ているのではないかと。3月の数値で記載できないのか。	意見を踏まえて修正 →3月の数値で記載しているため、注意書きの文言を修正。
4	31	早川委員	指標5について 統計資料編の資料7を見ると年間1mSv以下の定義は、毎時0.23 μ Svとして計算したものとなっている。その旨をこのページにも記載した方が良いのではないかと。	意見を踏まえて修正 →1mSvの定義を注意書きで記載。
5	33	中野委員	関連資料について 保管量は増加した方が進んでいるのか、減少した方が進んでいるのか、どちらか分からない。分かるように記載してほしい。出来れば年度ごとに記載してほしい。	意見を踏まえて修正 →保管状況について年度ごとに記載し、グラフを追加。
6		石田委員	指標によって目標値と実績値が大きく乖離しているものがあるが、それは見直さないのか。	各指標の目標値設定の考え方を確認し、適切な表現等を検討 →環境基本計画で検討。
7		崎田委員	指標の達成状況が×のものについて、原発事故由来で仕方がないものなのか、改善・達成できるものなのか分かりやすくする必要があるのでないか。	○原発の影響が大きいもの →コメントの欄で「原発事故の影響により～」等の記載。 ○原発事故に関係なく取組等が足りていないもの →現状分析を踏まえた上で、今後の取組について記載。
8	13	早川委員	【統計資料編】 資料7について、100%に達していないのが県北と相双だけであるが、その理由について記載した方が県民にわかりやすいのではないかと。	意見を踏まえて修正 →空間線量率が減少する理由について記載。 また、年間1mSvの積算根拠を記載。